

# 令和4年 第5回定例会 傍聴者アンケート集計結果

定例会アンケートにご協力いただきありがとうございました。

皆様のご意見を議会活動に反映するよう努めます。

アンケート結果は、ホームページにも掲載しております。



◀他のご意見等は  
こちらから



アンケート回収日	傍聴者数	回答者数	回収率
9/2～9/20	11人	8人	72.7%

**意見**

**回答**

## 町議会を傍聴して気づいた点、ご意見をいただきました

再生エネルギーについても、消極的な見方と思わざるをえない。

再生エネルギーは地球温暖化防止のために大切な事なので、今後より一層議論を進め、町に提言を行っていきます。

議員の質問内容はとてもわかりやすくまとまっていたよかったです。町からの回答がやはりあいまいで、結果、どうするのがわからないままです。町からの回答の引き出し方の具体化(だれが、いつまでに、どうやって、何を)ができればさらによいと思います(引き出した情報は町民にわかりやすく発信をお願いします)

できるだけ明確で具体的な回答を引き出すようにします。また、町民の皆さまにはできる限りわかりやすく発信します。



1年、1年半前にも回答したのに何の進展もないことに驚いた。情報公開にしてもゼロカーボンにしても防災にしても、すぐに対応しなければ、問題について調査研究している(する)国の対応に合わせて…という応答では進歩がない。那須町独自の政策を持つべき。

町の回答に対しての追跡調査や町独自の政策について執行部に提案してまいります。



町の回答は「調査中」や「国、他県、他の市町の取組みを注視する」などが多く、町として何を目標しているのかよくわからず残念である。

町の目指していることが答弁を引き出すよう、質問の内容を工夫してまいります。

脱炭素社会を実現するためには、具体的な数値目標や、いつまでに何をやるか期間を区切って実行していくことも必要かと思いました。

カーボンニュートラル実現会議やロードマップ作成、重点プロジェクト設定について、町に提言してまいります。

## 町議会全般について、ご意見をいただきました

高齢者の方々からもっと町のためになるような意見を聞き、実現して欲しいとの声を聞きます。意見交換会なども大切ですが、町議の方々が町民のもとに出向き話を聞く場を多くもてればもっと良い町づくりになると思います。

例1：デマンド交通→予約できない(利用者増)ので、改善提案したい。

例2：カヌーや<sup>サップ</sup>※1SUPなど矢ノ目ダム活用(一般利用)で観光資源の強化など…具体的な意見も多くあります。

今後、議員一人ひとりがより多くの町民の皆さまと話し合いをする機会を増やし、町民目線に立った政策提言に繋げていきたいと考えております。

※1…「Stand Up Paddleboard (スタンドアップパドルボード)」の略称で、ボードの上に立ち、パドルを漕いで水面を移動するウォータースポーツ



かみ合った形での質問と回答もありました。ソーラーシェアリングの問題など納得できる回答もありました。建設的な議論の積み上げを望みます。

議員の質問力の更なる向上を目指してまいります。

ほとんどが男性で構成されている町議会に違和感。

女性議員を含めた議員の成り手不足を解消するため調査研究してまいります。